

第5章 資料編

1. 豊橋市の主なできごと

明治 21 年 9 月	東海道線豊橋駅開業	昭和 39 年 4 月	三河港が重要港湾に指定される
26 年 3 月	豊橋商業会議所（昭和 3 年豊橋商工会議所に改称）創立	10 月	東海道新幹線豊橋駅開業
39 年 8 月	豊橋市制施行（人口 37,635 人）	40 年 3 月	豊橋職業訓練センター完成
41 年 3 月	市内に電話開通	41 年 2 月	東三河が農業経済圏に指定される
大正 14 年 5 月	渥美電鉄豊橋田原開通	42 年 4 月	勤労青少年ホーム開設
12 月	豊橋鉄道市内線開通	42 年 10 月	市民文化会館開館
昭和 5 年 3 月	産業博覧会開催、上水道通水	11 月	生活家庭館開館
7 年 6 月	市立豊橋病院開院	43 年 6 月	豊川用水全面通水
9 月	下地町、高師村、牟呂吉田村、下川村、石巻村大字多米を編入	44 年 2 月	東名高速道路開通
12 年 6 月	豊橋乾繭取引所開設	8 月	駅前地下公共駐車場、バスターミナル、横断地下道完成
15 年 6 月	二俣線開通	45 年 4 月	賀茂しょうぶ園開園
20 年 6 月	豊橋大空襲	7 月	豊橋ステーションビルオープン
21 年 9 月	復興土地区画整理事業発足	8 月	豊橋子供自然公園完成
11 月	愛知大学開学	12 月	第一次基本構想・基本計画策定
23 年 8 月	豊橋球場オープン	47 年 5 月	国際貿易港として豊橋港開港（税関出張所完成）
9 月	市立桜ヶ岡病院開設	8 月	豊橋渥美広域市町村圏協議会設立
24 年 2 月	豊橋発展会連盟設立	48 年 4 月	市の木が「くすのき」に決まる
8 月	市営競輪場開場	50 年 4 月	豊橋総合卸団地開設
11 月	陸上競技場オープン	7 月	530 運動推進連絡会発足
25 年 4 月	豊橋民衆駅営業開始	51 年 5 月	（協）東三河輸送センター組合設立
10 月	第 5 回国民体育大会（自転車競技、軟式野球、馬術の 3 種目を豊橋で実施）	10 月	豊橋技術科学大学開学
27 年 10 月	豊橋地区商工業協同組合連絡協議会発足	12 月	「豊橋筆」伝統的工芸品に指定
12 月	国土総合開発特定地域に指定	53 年 4 月	愛知県立保育大学校開校
29 年 3 月	豊橋産業文化大博覧会開催	7 月	駅前第二公共駐車場オープン
6 月	豊橋動物園開園	54 年 2 月	市役所庁舎（現西館）完成
10 月	第 1 回豊橋まつり開催	4 月	30 万都市豊橋誕生
30 年 3 月	二川町、石巻村、高豊村、老津村、前芝村を編入	6 月	美術博物館開館
4 月	双和村大字賀茂、杉山村大字杉山を編入	8 月	第 1 回港まつり開催
33 年 4 月	三河湾国定公園に指定される	12 月	第二次基本構想・基本計画策定
5 月	市の花が「つつじ」に決まる	55 年 6 月	豊橋市民球場オープン
37 年 5 月	港湾法により豊橋、田原、西浦、蒲郡港が統合。「三河港」の誕生	7 月	資源化センター完成
38 年 7 月	東三河工業整備特別地域の指定を受ける	57 年 2 月	豊橋工業団地（協）設立
		58 年 2 月	中央図書館開館
		4 月	豊橋短期大学開学
		59 年 4 月	第 1 回東海エレクトロニクスショー（ハイテクフェア）開催
		10 月	第 1 回農業まつり開催
		60 年 4 月	休日夜間急病診療所オープン

昭和 60 年 8 月	ニューメディア・コミュニティ構想 モデル地域指定受ける	平成 6 年 11 月	三遠南信サミット&シンポジウム開 催
62 年 5 月	中国南通市と友好都市提携	7 年 6 月	納涼まつり（夜店）が豊橋公園で開 催（～8 年）
63 年 5 月	自然史博物館開館	7 月	花園商店街のリフレッシュ事業完成
6 月	東三河食肉流通センター設立	10 月	世界公園フェスティバル開催
10 月	豊橋自動車検査登録事務局開設（豊 橋ナンバー誕生）	8 年 3 月	郵政省のテレトピア構想モデル地域 に指定
平成 1 年 12 月	第三次基本構想・基本計画策定	4 月	総合動植物公園内に植物園開園 豊橋創造大学開学
2 年 4 月	（財）豊橋みどりの協会設立	5 月	新市民病院が青竹町に開院
10 月	地下駐車場パーク 500 開業 （株）サイエンス・クリエイト設立 日本青年会議所第 39 回全国大会開 催 駅前大通市電のセンターポール化	6 月	市役所新庁舎（東館）完成 国道 1 号潮見バイパス開通
3 年 8 月	二川宿本陣資料館開館	9 月	豊橋駅東西自由連絡通路・橋上駅舎 オープン 第 1 回炎の祭典開催
11 月	第 1 回とよはし商業フェスタ開催	9 年 3 月	豊橋ステーションビル「カルミア」 オープン
4 年 2 月	葦毛湿原が県天然記念物に指定さ れる	4 月	豊橋ケーブルネットワーク「ティー ズ」開局 豊橋観光コンベンション協会設立 豊橋農業協同組合設立
4 月	2 人助役制スタート 駐車場案内システム運用開始 「広小路ルネッサンス」、「ときわ アーケード・リニューアル」完成 水の展示館開館	6 月	納涼まつり（夜店）が旧市民病院跡 地で開催（～13 年）
5 月	フォルクスワーゲングループジャ パンが本社を明海町に移転	8 月	とよはし情報プラザを豊橋駅に開設
10 月	三河港インターチェンジ全面開通	10 月	松葉公園地下駐車場オープン 港則法により豊橋、蒲郡、田原が統 合して特定港「三河港」となる
11 月	豊橋サイエンスコア完成	11 月	国際自動車コンプレックス促進協議 会設立
5 年 4 月	東三河食肉流通センター完成	10 年 4 月	豊橋駅東口駅前広場完成
6 月	人口が 35 万人を突破	5 月	ダイエー豊橋店撤退
7 月	通産省のオフィス・アルカディア構 想対象地区に選定	7 月	リサーチパークの分譲開始
9 月	豊橋商工会議所新館完成	8 月	「とよはしの匠」顕彰事業の開始
11 月	市内初のコミュニティーFM 放送局 「エフエム豊橋」開局	11 月	三河港豊橋コンテナターミナル完 成・定期航路開設
6 年 1 月	豊橋港が平成 5 年の貿易概況で自動 車輸入全国 1 位となる	11 年 3 月	地域振興券交付（～9 月）
5 月	ライフポートとよはし完成	4 月	中核市移行 豊橋市保健所開所
10 月	第 49 回国民体育大会（わかしゃち 国体）秋季大会（自転車競技、軟式 野球、バレーボールの 3 競技を豊橋 で実施）		

平成 11 年 6 月	第 4 回全国路面電車サミットを豊橋で開催	平成 17 年 8 月	広小路二丁目地区再開発事業「コンチエルトタワー」完成
9 月	第 1 期豊橋ふるさと大使委嘱 竜巻災害		食と環境の IT 農業全国大会開催
11 月	第 1 回豊橋エコテレース開催	18 年 5 月	屋内プール・アイスアリーナ「アクアリーナ豊橋」開館
12 年 4 月	中心市街地活性化基本計画策定 アメリカ合衆国トリード市と姉妹都市提携 ハノーバー万博に豊橋ブースを出展	6 月	まちなか交流館事業「ときわ逸品館」オープン（～22 年 5 月）
6 月	(株) 豊橋まちなか活性化センター (TMO) 設立	8 月	市制 100 周年記念式典開催
7 月	TMO が認定構想推進事業者に認定 中心市街地で共通駐車券事業開始	19 年 3 月	産業振興プラン策定
11 月	第 1 回まちなか・とよはし大道芸フェスティバル開催	6 月	広小路三丁目 A-1 地区再開発事業「キャンファーローレルタワー豊橋」完成
13 年 3 月	第四次基本構想・基本計画策定	10 月	資源化センター余熱利用施設「りすば豊橋」オープン
4 月	豊橋文化振興財団発足	20 年 6 月	豊橋鉄道渥美線新豊橋駅移転開業
7 月	商業インキュベータ事業「ときわパレット」オープン（～18 年 3 月）	7 月	旧市民病院跡地（松葉町）にこども未来館「ここにこ」開館
8 月	豊橋市役所 ISO14001 取得	8 月	豊橋駅前に商業ビル「ココラフロント」オープン
14 年 2 月	JR 二川駅新駅舎オープン	11 月	三遠南信地域連携ビジョン推進会議 (SENA) 設立
4 月	資源化センター新焼却施設完成	12 月	豊橋鉄道市内線で全面低床式車両 LRV「ほつらム」運行開始
6 月	納涼まつり（夜店）が豊橋公園で開催（～現在）	21 年 4 月	豊橋田原ファーマーズマーケット「あぐりパーク食彩村」オープン
15 年 2 月	第 2 期豊橋ふるさと大使委嘱	6 月	プレミアム付き商品券を発行 中心市街地活性化基本計画策定
4 月	三河港がリサイクルポートに指定	11 月	豊橋駅前に商業ビル「ココラアベニュー」オープン
5 月	三河港が国際自動車特区に認定	22 年 3 月	首都圏活動センターを開設
8 月	西武百貨店豊橋店撤退	4 月	保健所・保健センター「ほいっふ」開設
16 年 1 月	総合福祉センター「あいトピア」オープン	8 月	三河港が重点港湾に選定
3 月	広小路三丁目地区再開発事業「アルボックス広小路」完成	23 年 3 月	第五次基本構想・基本計画策定 産業戦略プラン策定 農業基本構想策定
17 年 3 月	豊橋鉄道市内線駅前大通電停が供用開始 中心市街地で市電おかえりキップサービス事業開始		広小路三丁目 B-2 地区再開発事業「ビューシエル広小路」完成
7 月	ポートインフォメーションセンター「カモメリア」開館	8 月	ええじゃないか豊橋プレミアム商品券を発行
		9 月	豊橋動植物公園にアジアゾウ「マール」が誕生

平成 24 年 3 月	「豊橋丸栄」が「ほの国百貨店」に名称変更しオープン
25 年 1 月	三河港とウラジオストク港を結ぶ新規航路の就航の開設
4 月	穂の国とよはし芸術劇場「プラット」開館
26 年 3 月	第 2 期中心市街地活性化基本計画策定
4 月	三河港が重要港湾 50 周年を迎える
7 月	広小路三丁目 A-2 地区再開発事業「ダイアパレス豊橋広小路」完成
10 月	新車整備センターにおいて封印取付による第 1 号が納車
27 年 3 月	水の展示館閉館
7 月	ええじゃないか豊橋プレミアム商品券 2015 を発行
28 年 3 月	第 2 次産業戦略プラン策定
7 月	海フェスタ東三河開催
29 年 2 月	駅前大通三丁目地区再開発事業「コクラハウス駅前大通三丁目」完成
3 月	クルーズ船「飛鳥 II」寄港
30 年 6 月	豊川用水が全面通水 50 周年を迎える
6 月	神野ふ頭耐震強化岸壁供用開始
31 年 3 月	三河港神野地区、明海地区等が国際自動車トレード特区に認定
令和 1 年 5 月	道の駅とよはし開駅
10 月	道の駅とよはし来場者 100 万人達成 豊橋市プレミアム付商品券を発行
2 年 3 月	「ほの国百貨店」閉店
9 月	南部窓口センターに大学生・高校生の交流スペース「ガクラボ」オープン
3 年 3 月	豊橋市中心市街地活性化基本計画 2021-2025 策定
10 月	豊橋市まちなか広場オープン
11 月	駅前大通二丁目地区第一種市街地再開発事業「emCAMPUS EAST」完成 豊橋市まちなか図書館オープン
4 年 3 月	第 3 次産業戦略プラン策定
4 月	とよはし産業人材育成センター開館

2. 市域の変遷

明治 39 年 8 月 1 日	市制施行
昭和 7 年 9 月 1 日	宝飯郡下地町、渥美郡高師村・牟呂吉田村、八名郡下川村・石巻村大字多米を編入
8 年 6 月 1 日	院之子町を豊川市へ
30 年 3 月 1 日	宝飯郡前芝村、渥美郡二川町・高豊村・老津村、八名郡石巻村を編入
4 月 1 日	渥美郡杉山村大字杉山、八名郡双和村大字賀茂を編入

市域の変遷

- 市制施行（明治39年）
- 町村合併（昭和7年）
- 町村合併（昭和30年）
- 埋立 て（昭和48年以降）



3. 商店街・発展会等

○商店街・発展会等一覧

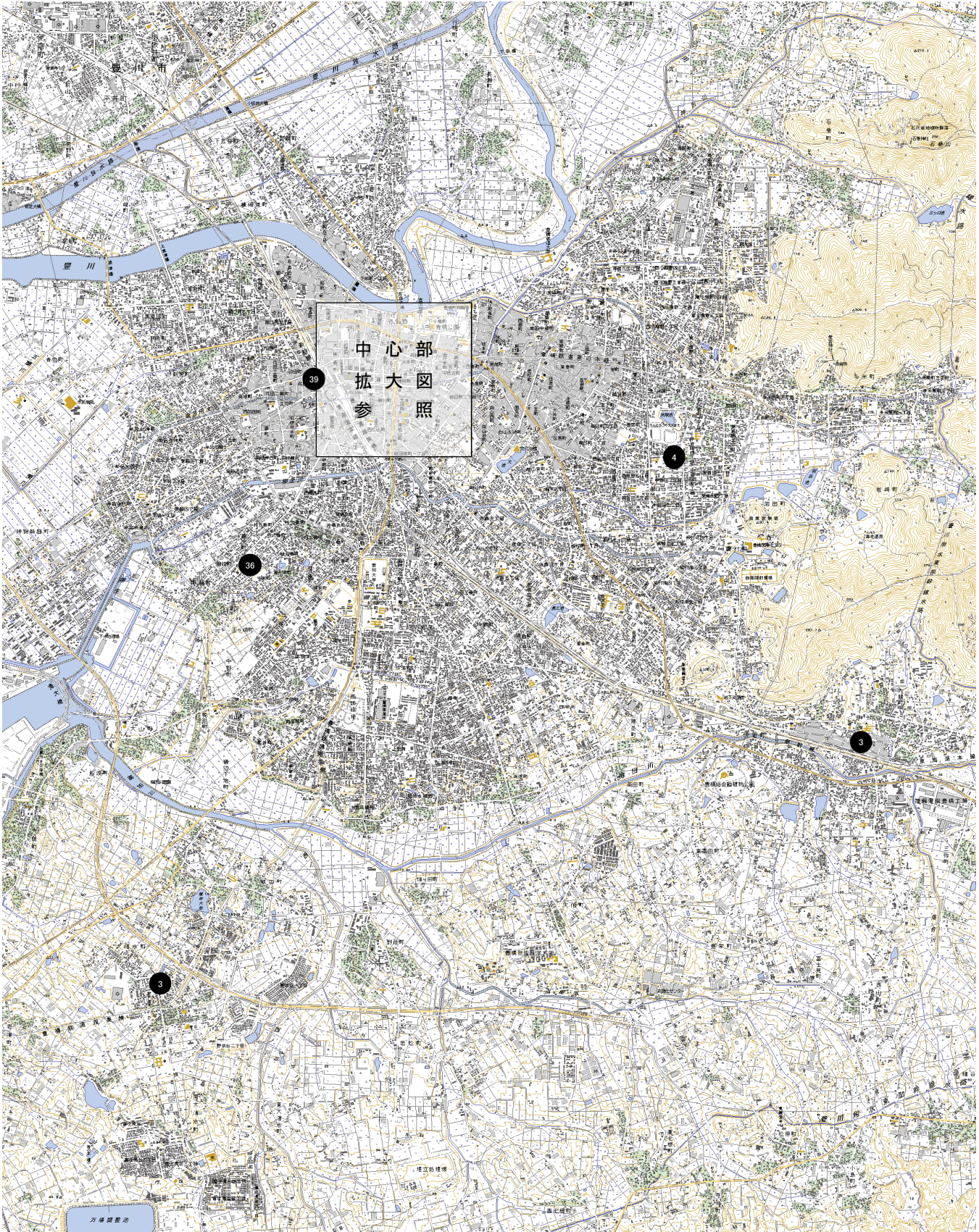
法組織

No.	組 織 名	No.	組 織 名
①	豊橋市常盤通商店街振興組合	②	新本町商店街振興組合
③	豊橋広小路四・五丁目商店街振興組合	④	花園商店街振興組合
⑤	豊橋駅前大通商店街振興組合	⑥	豊橋広小路三丁目商店街振興組合
⑦	魚町通り商店街振興組合	⑧	広小路一丁目商店街振興組合
⑨	大 豊 協 同 組 合	⑩	豊橋広小路二丁目商店街協同組合
⑪	大 手 ビ ル 協 同 組 合		

任意組織

No.	組 織 名	No.	組 織 名
①	松 葉 大 通 り 発 展 会	②	小 田 原 町 通 り 発 展 会
③	松 葉 街 発 展 会	④	萱 町 発 展 会
⑤	上 伝 馬 町 発 展 会	⑥	大 橋 通 一 丁 目 二 区 発 展 会
⑦	西 宿 通 発 展 会	⑧	豊 橋 白 山 通 発 展 会
⑨	新 銭 通 り 発 展 会	⑩	板 新 道 発 展 会
⑪	豊 信 通 り 発 展 会	⑫	花 園 問 屋 街 発 展 会
⑬	横 町 通 り 発 展 会	⑭	本 町 発 展 会
⑮	豊 橋 銀 座 通 り 発 展 会	⑯	大 手 通 り 発 展 会
⑰	大 手 町 公 園 南 通 り 発 展 会	⑱	大 手 町 観 音 通 り 発 展 会
⑲	豊 橋 ビ ル 商 業 組 合	⑳	呉 服 創 遊 会
㉑	平 和 通 り 一 丁 目 発 展 会	㉒	第 一 通 り 発 展 会
㉓	広 小 路 二 丁 目 発 展 会	㉔	広 小 路 一 丁 目 一 区 発 展 会
㉕	広 小 路 四 ・ 五 丁 目 発 展 会	㉖	広 小 路 一 丁 目 二 区 発 展 会
㉗	と き わ 通 り 二 丁 目 発 展 会	㉘	豊 橋 さ く ら 通 り 発 展 会
㉙	花 園 北 通 り 発 展 会	㉚	新 本 町 二 区 発 展 会
㉛	豊 橋 松 葉 小 路 発 展 会	㉜	ミ リ オ ン 通 発 展 会
㉝	松 葉 三 丁 目 発 展 会	㉞	札 木 町 発 展 会
㉟	柳 ケ 瀬 通 り 発 展 会	㊱	ホ リ デ イ シ テ ィ 藤 沢 発 展 会
㊲	大 清 水 発 展 会	㊲	二 川 発 展 会
㊳	1 8 9 通 り 発 展 会	㊳	豊 岡 発 展 会

商店街・発展会等 位置図



<任意組織>

番号	名称	番号	名称	番号	名称
35	ホリシティ緑沢発展会	38	二川発展会	40	豊岡発展会
37	大清水発展会	39	189通り発展会		

商店街・発展会等 位置図（中心部拡大図）



<法組織>

番号	名称
1	豊橋市常盤通商店街振興組合
2	新本町商店街振興組合
3	豊橋広小路四・五丁目商店街振興組合
4	花園商店街振興組合
5	豊橋駅前大通商店街振興組合
6	豊橋広小路三丁目商店街振興組合
7	魚町通り商店街振興組合
8	広小路一丁目商店街振興組合
9	大豊協同組合
10	豊橋広小路二丁目商店街協同組合
11	大手ビル協同組合

<任意組織>

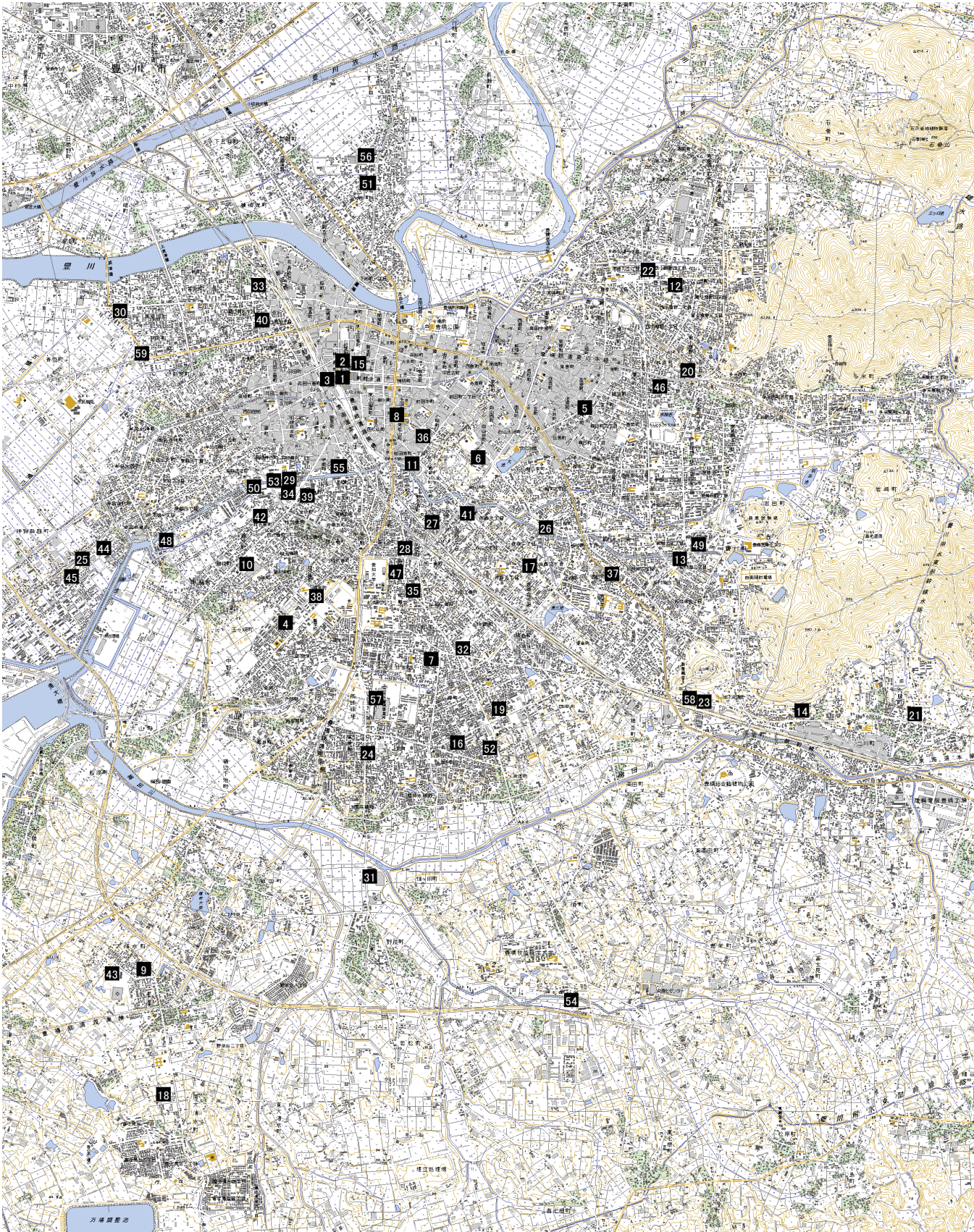
番号	名称	番号	名称	番号	名称
1	松葉大通り発展会	16	大手通り発展会	31	豊橋松葉小路発展会
2	小田原町通り発展会	17	大手町公園南通り発展会	32	ミリオン通発展会
3	松葉街発展会	18	大手町観音通り発展会	33	松葉三丁目発展会
4	萱町発展会	19	豊橋ビル商業組合	34	札木町発展会
5	上伝馬町発展会	20	呉服創遊会	35	柳ヶ瀬通り発展会
6	大橋通一丁目二区発展会	21	平和通り一丁目発展会		
7	西宿通発展会	22	第一通り発展会		
8	豊橋白山通発展会	23	豊橋広小路二丁目発展会		
9	新銭通り発展会	24	広小路一丁目一區発展会		
10	板新道発展会	25	広小路四・五丁目発展会		
11	豊信通り発展会	26	広小路一丁目二區発展会		
12	花園問屋街発展会	27	ときわ通り二丁目発展会		
13	横町通り発展会	28	豊橋さくら通り発展会		
14	本町発展会	29	花園北通り発展会		
15	豊橋銀座通り発展会	30	新本町二區発展会		

○大規模小売店舗一覧

令和4年4月1日現在

図面No.	大規模小売店舗名称	所在地	届出上の開店日	店舗面積(m ²)	主な小売事業者名
①	マスカビル	広小路一丁目37	S43.5.31	1,257	㈱マスカ
②	FACE豊橋・精文館書店本店	広小路一丁目6番地ほか	S44.7.25	5,865	㈱精文館書店、㈱コムロード
③	豊橋ステーションビル	花田町字西宿無番地	S45.7.1	10,567	—
④	豊橋フランチ館	中野町字平北88-5	S50.3.31	2,328	㈱ヤマナカ
⑤	サンヨネ東店	仲ノ町1	S50.4.3	1,414	㈱サンヨネ
⑥	アビタ向山店	向山町字中畑1-1	S50.5.23	16,650	ユニー㈱
⑦	ショッピングプラザユーアイ	弥生町字東豊和123	S51.4.28	1,635	㈱デライト
⑧	徳田家具店	大國町108	S51.7.15	1,403	㈱徳田家具店
⑨	大清水ショッピングセンター	大清水町字大清水138	S52.12.15	2,354	たつみストアー㈱
⑩	豊橋ファミリープラザ	藤沢町141	S53.6.1	17,130	㈱長崎屋
⑪	パロー豊橋店	前田南町二丁目17-2ほか	S54.4.28	8,577	㈱パローホールディングス
⑫	ショッピングプラザたか丘	西小鷹野三丁目11-7	H2.4.26	1,021	㈱ニューライフフジ
⑬	ドミー飯村店	飯村南三丁目1番41ほか	R4.3.31	2,022	㈱ドミー
⑭	スギ薬局二川店	大岩町字西郷内150-11ほか	H2.11.22	1,263	㈱スギ薬局
⑮	ユメックス	広小路一丁目15	H2.11.30	1,478	—
⑯	ショッピングプラザあけぼの	曙町字測点73	H3.7.3	1,481	㈱ニューライフフジ
⑰	ホームエキスポ豊橋	佐藤三丁目15-1ほか	H4.1.15	3,911	DCMカーマ㈱
⑱	ピアゴ大清水店	南大清水町字富士見700-11ほか	H4.1.31	3,387	㈱ピアゴ
⑲	マツヤデンキ曙店	曙町字南松原96-1	H4.6.1	1,371	㈱マツヤ電気
⑳	赤岩フランチ館	東田町字井原20-1	H4.10.16	1,368	㈱ヤマナカ
㉑	カーマホームセンター二川店	大脇町字大脇21-1ほか	H4.12.10	2,208	DCMカーマ㈱
㉒	ファッションセンターしまむら西小鷹野店	西小鷹野四丁目3-11ほか	H6.10.7	1,058	㈱しまむら
㉓	二川フランチ館	大岩町字久保田9-1	H6.11.3	3,834	㈱ヤマナカ
㉔	サンヨネ高師店	上野町字上野53-2ほか	H7.1.15	1,148	㈱サンヨネ
㉕	ビッグ・タウン	神野新田町字ロ割521ほか	H7.4.26	6,926	㈱コジマ、㈱ドミー
㉖	精文館書店三ノ輪店・ドラッグスギヤマ三ノ輪店	三ノ輪町字本興寺16-1ほか	H7.5.7	4,707	㈱精文館書店、㈱スギヤマ薬品
㉗	スーパースポーツゼビオ豊橋向山店	つつじが丘一丁目11-31ほか	H7.7.1	3,636	ゼビオ㈱
㉘	カーマホームセンター豊橋山田店	山田町字西山11-1ほか	H8.8.8	4,689	DCMカーマ㈱、㈱渥美フーズ
㉙	ヤマナカ・カーマ汐田橋プラザ	牟呂町字扇田21-1ほか	H8.11.1	8,163	㈱ヤマナカ、DCMカーマ㈱、㈱サンドラッグ
㉚	ドミー渡津店	高洲町字高洲171ほか	H9.3.20	2,275	㈱ドミー
㉛	豊橋南ショッピングセンター	野依町字落合1-121ほか	H9.6.17	28,166	イオンリテール㈱
㉜	豊橋牧野商業施設	牧野町字牧野24-11ほか	H9.10.10	1,537	㈱サンドラッグ、㈱キタムラ
㉝	パワーズ菰口店	菰口町一丁目201ほか	H10.3.20	1,558	㈱シバタ
㉞	グッドウィル「情報百貨店」豊橋店	牟呂町字扇田74ほか	H11.11.19	1,262	㈱グッドウィル
㉟	ハードストック豊橋	小松町219	H12.11.3	2,106	㈱エンチャー
㊱	エディオン豊橋店・ユニクロ豊橋前田南店	前田南町一丁目6-11ほか	H14.4.19	4,023	㈱エディオン、㈱ファーストリテイリング
㊲	スギ薬局西口店・モンテカルロ豊橋店・エコモ豊橋飯村店	西口町字土橋10-11ほか	H14.4.30	1,990	㈱スギ薬局、㈱イエローハット
㊳	イオンタウン豊橋橋良	橋良町字向山20-11ほか	H16.6.21	3,937	マックスバリュ東海㈱、藤久㈱、㈱大創産業
㊴	精文館書店汐田橋店	牟呂町字扇田85	H16.10.9	1,982	㈱精文館書店
㊵	フィール豊橋こもぐち店	菰口町三丁目25ほか	H17.3.1	2,414	㈱フィールコーポレーション、スギホールディングス㈱、㈱ワッツ、㈱ホームドライ
㊶	ゴルフ5豊橋向山店	つつじが丘二丁目2-11ほか	H17.10.7	1,890	㈱アルペン
㊷	フィールエクボとよはし店	柱五番町116-11ほか	H17.10.31	6,480	㈱フィールコーポレーション、ヤマダ電機㈱
㊸	豊橋南プラザ	大清水町字大清水3-125	H18.10.16	14,808	DCMカーマ㈱、マックスバリュ東海㈱、㈱しまむら、㈱スギ薬局
㊹	ジャンボエンチャー豊橋神野店	神野新田町字ロ割187-11ほか	H22.8.19	4,899	㈱エンチャー
㊺	ニトリ豊橋店	神野新田町字タノ割481ほか	H24.1.11	5,077	㈱ニトリ
㊻	ウエルシア豊橋平川本町店	平川本町一丁目12番21ほか	H24.8.16	1,390	ウエルシア薬局㈱、㈱セブンイレブン・ジャパン
㊼	クリエイトエス・ディー豊橋小松町店	小松町233-31ほか	H26.12.10	1,162	㈱クリエイトエス・ディー
㊽	パロー豊橋牟呂ショッピングセンター	豊橋柳生川南部土地区画整理事業70街区7、1-B	H27.2.7	4,925	㈱パロー、中部薬品㈱、㈱あかのれん
㊾	飯村ファッションモール	飯村北五丁目2番11ほか	H27.9.9	2,093	㈱しまむら
㊿	ラ・ムー豊橋店	牟呂町字松崎1番61ほか	H27.9.24	1,830	大黒天物産㈱
51	オートバックスとよはし店	下地町字境田100ほか	H27.9.30	2,245	㈱クライム、㈱タム・タム
52	ケーズデンキ豊橋曙店	曙町字測点20番11ほか	H28.7.1	2,468	㈱ギガス
53	DCMカーマ豊橋汐田橋店専門館	牟呂町字扇田35番1	H30.6.19	6,406	DCMカーマ㈱
54	道の駅「とよはし」	東七根町字一の沢113番地21ほか	R1.5.1	1,482	㈱JAあぐりパーク食彩村、㈱キャナリィ・ロウ、㈱ジェラートサンタ、ヤマサちくわ㈱、㈱スマイレーリンク、㈱道の駅とよはし
55	ドラッグコスモス花中町店	花中町16番ほか	R1.7.28	1,698	㈱コスモス薬品
56	豊橋・下地SC	下地町字操穴39番地1ほか	R1.10.23	3,456	㈱スギ薬局、㈱大創産業
57	オークワ豊橋ミラまち店	曙町字松並101番地の一部ほか	R2.2.19	3,366	㈱オークワ
58	クサりのアオキ大岩店	大岩町久保田21ほか	R2.4.3	1,788	㈱クサりのアオキ
59	ドラッグコスモス小向店	小向町字西小向32番31ほか	R4.3.1	1,484	㈱コスモス薬品
合計	59店舗			243,048	

大規模小売店舗位置図



5. 流通関連施設

(1) 卸団地

1. 名 称	協同組合豊橋総合卸センター
2. 所 在 地	豊橋市問屋町 14 番地
3. 設立年月日	昭和 46 年 8 月 27 日
4. 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出資金 79,600 千円 ・ 総面積 238,949.66 m² <ul style="list-style-type: none"> 組合員企業用地 124,012.69 m² 共同施設用地 25,950.64 m² 関連企業用地 2,112.27 m² 公共用地 88,986.33 m² ・ 組合員 37 社

(2) 工業団地

1. 名 称	豊橋工業団地協同組合
2. 所 在 地	豊橋市明海町 2 番地 78
3. 設立年月日	昭和 57 年 2 月 1 日
4. 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出資金 79,140 千円 ・ 総面積 46,683 m² <ul style="list-style-type: none"> 組合員団地 43,343 m² 組合 992 m² 道路 2,348 m² (市へ寄付) ・ 構成員企業 11 社 ・ 組合事業 共同金融事業、共同汚水処理事業、共同工業用水事業、共同購買事業

(3) 輸送センター

1. 名 称	協同組合東三河輸送センター
2. 所 在 地	豊橋市明海町 2 番地 1
3. 設立年月日	昭和 51 年 5 月 17 日
4. 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出資金 210,000 千円 ・ 団地面積 96,009 m² <ul style="list-style-type: none"> (内組合分 11,556 m²、組合員分 84,453 m²) ・ 組合員 14 社 ・ 組合事業 共同給油事業、共同受注配車事業、共同融資事業、保管庫事業、自動車リース事業、E T C カード共同計算事業他

(4)食肉流通センター

1. 名 称	株式会社東三河食肉流通センター
2. 所 在 地	豊橋市明海町 16 番地の 1
3. 設 立 年 月 日	昭和 63 年 6 月 20 日
4. 概 要	・資本金 4,838,600 千円 ・敷地面積 75,503 m ² ・建築面積 11,070 m ² ・業務内容 肉畜のと畜解体 食肉、副生物の加工処理 食肉地方卸売市場の開設 食肉の冷蔵、冷凍保管

(5)コンテナターミナル

1. 名 称	三河港コンテナターミナル株式会社
2. 所 在 地	豊橋市神野ふ頭町 3 番地 29
3. 設 立 年 月 日	平成 20 年 2 月 1 日
4. 概 要	・資本金 150,000 千円 ・発行株式数 1,500 株 ・株主 16 団体・企業 ・事業概要 コンテナターミナル管理運営事業 ストラドルキャリア賃貸事業 コンテナ集荷活動の支援 ポートセールス活動 等

6. 観光施設

施設等名称	説 明	備 考
<p>豊橋総合動植物公園 “のんほいパーク”</p>	<p>“のんほいパーク”は、39.6ha の広大な敷地内に整備された、動物園、植物園、自然史博物館、遊園地からなる複合施設で、市民はもとより、周辺地域の人たちも1日中楽しむことができる観光スポットとなっている。JR 二川駅南口より徒歩で約6分と交通アクセスも良い。</p> <p>◇動物園…本来の生息環境に近づける展示方法を取り入れ、約130種の動物が飼育されている。</p> <p>広々とした放飼場で悠々と歩き、水遊びをするゾウたちがみられる「ゾウエリア」。アフリカの点々と樹木が茂る草原・サバンナでのんびりと草を食べているシロサイ、シマウマ、ダチョウ、キリンが観察できる「アフリカ園」。頭上の橋を渡り、岩の上や草むらでくつろぐライオンがみられる「ライオンエリア」。ホッキョクグマのダイナミックなダイビング、よちよち歩きのペンギン、愛くるしい表情のゴマフアザラシのいる「極地動物館」。サーバル、フェネックのいる「夜行性動物館」。ヤギ、ヒツジ、カピバラのエサやりや、ウサギとのふれあいができる「なかよし牧場」。身近にいてもなかなか見ることのできない「郷土の動物園」。放飼場の中を通り抜ける観覧デッキからカンガルー、エミューなどと出会う「オーストラリア園」。樹上で生活するサルと同じ目線で見ることができる「サルデッキ」。木登りやつり橋を渡るレッサーパンダ。フクロウを目の前で見るができる「ふくろうの森」。また、オウムガイをイメージした高さ約48mの公園のシンボルである展望塔などファミリーで楽しめる。</p> <p>◇遊園地…大観覧車、のんほいコースター、ゴーカート、サイクルモノレール、メリーゴーランド、こども自動車、バッテリーカー、ヴェルカン伝説、バトルファイアー、のんほいサーキットなど。大人から子供まで楽しめる。</p> <p>◇植物園</p> <p>○温室…約2,700㎡の温室は“常夏のパラダイス”をメインテーマに熱帯及び亜熱帯の“山・里”の植物を展示している。大空間を生かしココヤシ、バナナ、シダなどをバランスよく配植した熱帯雨林そのままの「大温室」、熱帯スイレンとツル植物が見事な「スイレンのへや」、土壌に根を下ろさず、木や岩の上に根を張る不思議な植物を展示する「着生植物のへや」、その他「サボテンのへや」、「果実のへや」、「花飾りのへや」などがある。また、「イベントのへや」での市民による草花に関する各種展示会も見ごたえがある。</p> <p>○屋外植物園…四季折々の草花1万5千株を美しく配植した「大花壇」、既存林を活かし林床の植物を配植した「ふるさとの雑木林」、日本の伝統的な景観を施した「日本の庭」、八つ橋の散策路から湿生・水生の植物を観察できる「はなしょうぶの園」、「すいれんの園」、身近で親しまれる緑を展示した「花木の園」、「コニファーの園」、サクラと遊具で人気の「ちびっこ・さくら広場」、ボート池の「はすの園」などからなる。また、夏には「すいれんの園」にフランスのモネガーデンより受領したスイレンが可憐に咲き人気を博している。</p>	<p>○所在地 大岩町字大穴1-238</p> <p>○電 話 0532-41-2185</p> <p>○開園時間 AM9:00～PM4:30</p> <p>○入園料 大人…600円 小中学生…100円 園児及び幼児は無料</p> <p>○前売券 大人…480円 小中学生…80円</p> <p>○年間パスポート 大人…2,000円 小中学生…300円</p> <p>○団体(30名以上) 大人…480円 小中学生…80円</p> <p>○休園日 毎週月曜日 (その日が祝日・振替休日の場合は翌平日)</p> <p>12/29～1/1</p> <p>○のりもの料金 1回につき100円～1,000円 1日乗り放題券(対象外の遊具有) 大人…1,000円 中学生以下…500円</p> <p>○交通 ・JR二川駅より徒歩約6分 ・駐車場(約1,650台) 1回 普通車200円 準中・中・大型車400円</p>

施設等名称	説 明	備 考
豊橋市自然史博物館	<p>生物の進化と郷土の自然史をテーマに、昭和63年5月に開館した。地球・生物の歴史をたどる展示室(古生代・中生代・新生代)と、郷土の自然とガラパゴス諸島を紹介する展示室から構成されている。中生代展示室では8体の恐竜全身骨格をはじめとした豊富な化石や、ジオラマと映像を組み合わせた「恐竜劇場」により恐竜の時代を体験できる。また、エドモントサウルス展示室では実物骨格化石を展示している。新生代(平成28年5月リニューアル)展示室では、3体の化石ゾウの全身骨格をはじめとする624点の展示標本と、「モーフィングシステム」など最新の映像技術で、人類やゾウなど、現在の動物につながる生物の進化を楽しく学ぶことができる。</p> <p>また、デジタル映像機器システムによる大型映像の上映、特別企画展、ワークショップ、解説会、講演会などを開催する。</p> <p>◇石巻自然科学資料館(自然史博物館附属施設)</p> <p>石巻山の中腹にあり、石巻山をはじめとする弓張山地の地質、動植物、豊橋自然歩道のハイキングコースなどを紹介している。</p>	<p>○所在地 大岩町字大穴1-238 (豊橋総合動植物公園内)</p> <p>○電 話 0532-41-4747</p> <p>○開館時間、休館日、交通 豊橋総合動植物公園に同じ</p> <p>○入館料 無料。ただし豊橋総合動植物公園入園料が必要。</p> <p>○特別企画展観覧料 大人…1,000円以内 小・中学生…400円以内</p> <p>○大型映像観覧料 (番組によって異なる。) 大人…1,000円以内 小人…400円以内 (団体割引あり。詳しくはHPでご確認ください。)</p>
豊橋市二川宿本陣資料館	<p>豊橋市二川町と大岩町には、江戸時代に東海道五十三次中33番目の宿場、二川宿が置かれていた。二川には、現在でも江戸時代の町割りがほぼそのままの状態に残り、東海道筋では滋賀県草津市の草津宿本陣とここに現存する本陣の遺構がある。</p> <p>昭和63年から本陣の改修復原工事を行い、平成3年8月資料館として開館した。平成17年4月には常設展示を一新し、隣接する旅籠屋「清明屋」の改修復原を行い、リニューアルオープン。大名の宿「本陣」と庶民の宿「旅籠屋」を同時に見学することができるようになり、当時の雰囲気味わうことができる。常設展示には、「東海道」「二川宿」「本陣」の3つのコーナーがあり、江戸時代の街道や宿場、本陣、大名行列などを分かりやすく紹介。体験コーナーには浮世絵摺りや双六ゲームがあり、江戸時代の旅を楽しむことができる。また、企画展示室では、さまざまな企画展を開催している。毎年11月には、二川宿本陣まつり「大名行列」が開催される。吉田城主松平伊豆守をモデルにした大名行列が再現され、旧東海道沿いに江戸時代の街道風俗絵巻が繰り広げられる。</p> <p>土・日・祝日には抹茶サービス(300円)を行っている。</p> <p>◇商家「駒屋」</p> <p>江戸時代の商家である「駒屋」は、平成27年11月に開館。主屋や離れ座敷、土蔵など8棟の建物からなり、宿場町の商家の一般的な形式を良く残している。カフェやショップも併設し、二川宿本陣資料館と連携して各種イベントを開催している。</p> <p>開館時間 AM9:00～PM5:00 休館日 毎週月曜日(その日が祝日の場合は翌平日)12/29～1/1 入館料 無料</p>	<p>○所在地 二川町字中町65</p> <p>○電 話 0532-41-8580</p> <p>○開館時間 AM9:00～PM5:00</p> <p>○入館料 一般…400円 小・中・高校生…100円</p> <p>○休館日 毎週月曜日 (その日が祝日の場合は翌平日) 12/29～1/1</p> <p>○交 通 JR 二川駅から東へ1km</p> <p>○駐車場(約100台)</p>
葦毛湿原	<p>葦毛湿原は、豊橋市東部にある弓張山地の緩やかな斜面に広がり、土壌も薄いという特徴をもつ湧水湿地である。自生する植物には、ミカワバイケイソウ、シラタマホシクサなどの東海地方に特有の植物や、アジアの熱帯が起源のヒメミカキグサ、ミカワシンジュガヤなどの南方暖地系植物、氷河期の遺存種であるヌマガヤ、イワショウブなどの北方寒地系植物が混在して見られる。開花期が長く、3月から11月まで多種多様な植物が次々と花を咲かせていく。</p> <p>こうした都市近郊の湿原は全国的にもまれで、国指定天然記念物に指定され、自然観察や市民の憩いの場として親しまれ、多くの人々が訪れている。</p>	<p>○所在地 岩崎町字長尾地内</p> <p>○交通 ・豊橋駅よりバス飯村岩崎線で「岩崎・葦毛湿原」下車徒歩約10分 ・駐車場(約80台)</p>

施設等名称	説 明	備 考
賀茂しょうぶ園	<p>面積9,900㎡、植栽面積3,700㎡に優雅な江戸系、豪華な肥後系、上品な美しさの伊勢系の3系統、およそ300種、約37,000株の花しょうぶが植えられている。</p> <p>5月下旬～6月上旬にかけて『花しょうぶまつり』が開催され、期間中は写真コンクールをはじめ、大道芸ショー、地元農産物直売、親子で乗馬など多彩な催しが行われ屋台が立並ぶ。また、夜間も花が観賞できるようにボンボリ等の夜間照明が行われ、多くの見物客で賑わう。</p>	<p>○所在地 賀茂町字鎌田地内</p> <p>○交通 ・豊橋駅よりタクシーで約30分</p>
向山緑地	<p>大きく4ゾーンからなる向山緑地(17.1ha)は、豊橋駅から東へ約2kmに位置する市街地にあり、花と緑があふれ市民の憩いの場となっている。</p> <p>◇さくら広場(3.8ha)…春には、約1,000本のソメイヨシノが咲き誇り、桜の名所として『春まつり(さくら)』が開催され市民に親しまれている。公園内には、市内の戦没者を慰霊する「平和の塔」があり、その傍らには、陸軍工兵隊演習用のトーチカをそのまま利用した工兵隊記念碑が当時の面影を伝える。</p> <p>◇大池ゾーン(9.6ha、内池部分3.8ha)…市民の文化活動の拠点である「市民文化会館」が建っており、ヒラド、オオムラサキ、ヨドガワ、クルメ、キリシマ等のツツジ約1万本が植栽され、5月中旬まで様々な彩りのツツジを堪能できる。また、大池の外周には1,200mの散策路が整備され、市民の憩いの場として賑わいをみせており、池には冬鳥が飛来する。</p> <p>◇梅林園(1.3ha)…樹齢約40年の早咲き・中咲き・遅咲きの梅28種約400本が植栽され、1か月間ほど観賞できる。1月下旬から3月中旬には『春まつり(うめ)』が開催される。</p> <p>◇スポーツ広場等(2.4ha)…緑に囲まれた快適な環境のなかで、誰でもソフトボールやゲートボールを気軽に楽しめる球技場と、児童が乗り物の貸出(事務室への申し出が必要)等により、遊びながら交通ルールを身に付けることができる交通児童館がある。</p> <p>※使用料は無料。ただし、ソフトボール広場は使用申請必要</p>	<p>○所在地 向山大池町、向山町ほか</p> <p>○電話 市民文化会館 ☎0532-61-5111 公園緑地課 ☎0532-51-2650 交通児童館 ☎0532-61-5818 観光プロモーション課 ☎0532-51-2430 「スポーツのまち」づくり課 ☎0532-51-2865</p> <p>○交通 豊橋駅よりバス、「文化会館前」、又は「台町」下車</p>
豊橋公園	<p>吉田城址があり、中心市街地に位置する総面積21.6haの自然景観に優れた公園である。豊橋駅の北東1.5kmに位置し、豊川に隣接した落葉樹と常緑樹からなる森で、年間を通じて自然と触れ合うことのできる市民の憩いの場となっている。また、野球場・陸上競技場等の体育施設と、美術博物館、和室と茶室を中心とした三の丸会館等を備えており、スポーツと文化・歴史の色彩を併せ持った公園となっている。</p> <p>◇美術博物館…地域の歴史・考古・民俗・美術に関する資料を中心に収蔵・展示するほか、国内外の名品を紹介する企画展を開催。市民ギャラリーとしても活用されている。</p> <p>開館時間 AM9:00～PM5:00 休館日 毎週月曜日(その日が祝日の場合は翌平日)、12/29～1/3、令和4年6月～令和5年9月(予定)は改修工事のため休館。</p> <p>◇吉田城址…1495年ごろ、牧野古白により吉田城の前身・今橋城が築城された。石垣や堀、土塁などの遺構が良好に残存する。現存する建築物はなく、現在は本丸鉄櫓跡に昭和29年豊橋産業文化大博覧会を記念して建てられた復興櫓(鉄櫓)がある。</p>	<p>○所在地 今橋町</p> <p>○電話 公園緑地課 ☎0532-51-2650 美術博物館 ☎0532-51-2882 三の丸会館 ☎0532-56-6022 観光プロモーション課 ☎0532-51-2430 「スポーツのまち」づくり課 ☎0532-51-2865</p> <p>○交通 ・豊橋駅より路面電車、「市役所前」又は「豊橋公園前」下車 ・駐車場(約300台)</p>
豊橋自然歩道	<p>豊橋自然歩道は、東部の弓張山地一帯に整備された自然に親しむための遊歩道で、北の本坂峠から南の松明峠までの弓張山地の尾根道を本線、石巻や岩崎などのふもとからの登坂路が支線として道標や階段等が整備されている。自然歩道周辺は、石巻山や葦毛湿原をはじめとした自然に恵まれた地域であり、浜名湖や豊橋市街を望むことができるビュースポットが多い手軽なハイキングコースとして親しまれている。</p>	<p>○所在地 弓張山系一帯</p> <p>○電話 観光プロモーション課 ☎0532-51-2430</p> <p>○交通 豊橋駅より各自然歩道の登山口までバスほか</p>

豊橋の主なイベント一覧表(2022年)

No.1 1月~6月

予定月日	行事名	場所	所在地	交通	摘要
(毎年) 1月4日	花祭	御幸神社	西幸町 46-5922	駅前④番 天伯団地線 西幸下車 徒歩5分	北設楽郡の花祭を市内北設楽郡出身者が行う。
2/4~3/6	春まつり(うめ)	向山緑地内 梅林園	向山町 ◎51-2430	駅前③④番 全路線 台町下車 徒歩5分	樹齢約45年の早咲き・中咲き・遅咲きの梅29種、約400本を鑑賞できる。春まつりフォトコンテストを開催。
(毎年) 2月2日	節分祭	羽田八幡宮	花田町 31-7968	西駅より徒歩10分	諸願成就、災禍百難の厄除けを願う豆まき。
(毎年) 2月3日	節分会	龍拈寺	新吉町 54-6060	市電 札木下車 徒歩10分	昭和26年から始まった豆まきで厄除けに多勢集まる。
(毎年) 2月10・11日	鬼祭	安久美神戸神社	八町通三丁目 52-5257	市電 豊橋公園前下車 徒歩2分	国の重要無形民俗文化財に指定されている天下の奇祭。神話を田楽に取り入れて祭りの神事としたもの。令和4年は無観客で実施。
(旧暦1月15日)	菅粥祭	石巻神社	石巻町 ●54-1484	駅前⑤番 豊橋和田辻線 石巻登山口下車	石巻山中腹の社殿で古式による農作物の豊凶を占う神事が行われる。
3/15~4/3	春まつり(さくら)	豊橋公園 向山緑地 岩屋緑地など 市内全域	今橋町 向山町 大岩町 ◎51-2430	市電 市役所前下車 駅前③④番 全路線 台町下車 徒歩5分 駅前⑤番 二川線 岩屋公園口下車	春まつりフォトコンテスト・豊橋市内全域の桜スポット対象。 吉田城内が桜でいっぱい。鉄槽内をつらし飾りで春仕様に。 吉田城春まつり(吉田城の姫)・吉田城検定、ガイドツアー、スタンプラリー、子供遊びを開催。
4/17~5/8	普門寺 青もみじまつり	普門寺	雲谷町 41-4500	JR東海道本線 新所原駅下車 徒歩40分	本祭に合わせ「雲谷町神楽保存会」による神楽が奉納される。「木造阿彌陀如来坐像」「木造釈迦如来坐像」「木造四天王立像(4体)」「(以上国重文)ほか多数の寺宝が無料公開される。
(4月第1日曜) 4月3日	仏餉の 毘沙門天祭	仏鑑寺	野依町 ●54-1484	豊橋駅よりタクシーで 30分	大般若経の転読があり、植木市が立つ。
(旧暦2月第2午の日)	馬頭観音 二の午祭	東観音寺	小松原町 21-1747	JR東海道本線二川駅より タクシーで15分	牛馬の飼い主が祈願を行う。植木市・金魚市が立つ。
(4月第2土・日) 4月9.10日	豊麻神社 例祭	豊麻神社	下地町 ●54-1484	駅前⑥番 豊川線・新豊線 元下地下車 徒歩15分	土曜に手筒花火、日曜には金色鳥から打ち上げ花火が行われる。伝統の「竹もらい」神事は前週の第1日曜。
(4月第2土・日) 4月9.10日	牟呂八幡宮 例大祭	牟呂八幡宮	牟呂町 31-1567	駅西口 牟呂循環バス 東脇口下車 徒歩3分	土曜日には宵祭、日曜日には相撲神事、餅投げ、奉納剣道などがある。
(4/15に近い土・日) 4月16.17日	葵祭	賀茂神社	賀茂町 88-3359	豊橋駅より タクシーで30分	獅子舞、競べ馬、奉射など多くの神事が行われる。
4/16~5/5	春まつり(つつじ)	向山緑地内 向山大池周辺	向山大池町 ◎51-2430	駅前③④番 全路線 台町下車 徒歩5分	満開のつつじを囲み春の花いっぱいサービスを開催する。
(毎年) 5月4・5日	安海熊野社 祭礼	安海熊野社	魚町 ●54-1484	市電 札木下車 徒歩5分	ご祈祷、乙女の舞いなどが行われる。
(5月第2土曜) 5月7日	御衣祭	湊神明社	湊町 ◎51-2430	駅前⑥番 豊川線 守下 下車 徒歩5分	旧吉田全町の婦女子の祭で篤志家による「おんぞ」が献納される。
5/25~6/7	花しょうぶまつり	賀茂しょうぶ園	賀茂町 ◎51-2430	JR東海道本線豊橋駅よりタクシーで約30分	江戸系、伊勢系、肥後系の3系統300種、約37,000株の花しょうぶが鑑賞できる。インスタグラムフォトコンテストを開催。
(毎年) 6月中の金・土・日	納涼まつり	豊橋公園	今橋町 ●54-1484	市電 豊橋公園前下車	豊橋の初夏の風物詩として多くの人で賑う。令和4年度は中止。

予 定 月 日	行 事 名	場 所	所 在 地	交 通	摘 要
(7月第3金・土・日) 7月16.17日	祇園祭	吉田神社 (祇園祭奉賛会)	関屋町 53-5528	市電 市役所前下車 徒歩5分	吉田神社境内で手筒花火約300本、豊川河畔で打ち上げ花火約12,000発が奉納される。 令和4年度の打上花火は中止。
(海の日) 7月18日	豊橋みなと フェスティバル	ポートインフォメーション センター「カモメリア」周辺	神野ふ頭町 カモメリア ○53-7211	駅西口から神野ふ頭線 港湾合同庁舎下車	船の一般公開、港のクルージング等各種行事が行われる。
(7月土用丑の日) 7月23日	ほうろく灸	セキガンジ 赤岩寺	多米町 62-0012	駅前③番 飯村岩崎線 赤岩口下車 徒歩5分	暑気よけ、頭痛よけの「ほうろく灸」加持が行われる。
(7月最終日曜) 7月31日	浅間祭	センゲン 浅間神社	嵩山町 ●54-1484	駅前⑤番 豊橋和田辻線 嵩山下車 徒歩10分	頭、腹、足の万病の祈禱が行われる。
11/19.20	炎の祭典	豊橋市営球場	今橋町 ○53-7211	市電 豊橋公園前下車 徒歩5分	手筒花火をメインに繰り広げられる花火の祭典。
(10月第1土・日) 10/1.2	羽田祭	ハダハチマングウ 羽田八幡宮	花田町 31-7968	西駅より徒歩10分	県下の八幡宮の筆頭である羽田八幡宮において、市内20か町の氏子が東三河地方独特で勇壮な手筒花火を2日間で約800本奉納する。 令和4年度は無観客で実施予定。
(10月第2土・日) 10月8.9日	二川八幡社 例大祭	二川八幡社	二川町 41-4104	JR東海道本線 二川駅下車 徒歩15分	天保時代から伝わる三台のからくり山車(東町・中町・新橋町)がお囃子にのって旧東海道に練りだす。
(10月第2土・日) 10月8.9日	綱火	スギト 楯本八幡社	石巻本町 ●54-1484	駅前⑤番 豊橋和田辻線 和田辻下車 徒歩20分	豊橋市の無形民俗文化財に指定されている豊年花火。
(10月第3土・日) 10月15.16日	ええじゃないか 豊橋まつり	豊橋駅から豊橋公園一帯 豊橋まつり振興会	51-2430		ダンスコンテスト、総おどりなど本市発祥の「ええじゃないか」をテーマとした様々なイベントが行われる。
(12月第1金・土曜) 12月2.3日	酉の市	サイコウジ 西光寺	大手町 52-4203	市電 新川下車 徒歩5分	開運の縁起祭で法要祈禱が行われ、露店商人が熊手、福俵、福面などを売る。
(11月第1日曜予定) 11月6日	二川宿本陣まつり (大名行列)	二川宿本陣 資料館	二川町 41-8580	JR東海道本線 二川駅下車 徒歩10分	宿場町の面影を残す町並を舞台に大名行列をはじめ、往時の趣向を凝らした街道絵巻が繰り広げられる。 令和4年度は中止。
11月23日	赤岩寺 寺宝展	セキガンジ 赤岩寺	多米町 62-0012	駅前③番 飯村岩崎線 赤岩口下車 徒歩5分	縁結びの仏として信仰されている「木造愛染明王坐像」をはじめ、多数の文化財が一般公開される。
(11月最終土日から1週間) 11月26日～12月4日	もみじまつり	フモンジ 普門寺	雲谷町 41-4500	JR東海道本線 新所原 駅下車 徒歩40分	不動明王の祭礼に合わせ「木造阿彌陀如来坐像」「木造釈迦如来坐像」「木造四天王立像(4体)」「(以上国重文)ほか多数の寺宝が無料公開される。
(12月第2日曜) 12月11日	真田祭	真田神社	杉山町 ●54-1484	渥美線 杉山下車 徒歩10分	ゼンソクの平癒を祈願し、大勢の参詣者で賑わう。
毎日午前7時頃から 正午頃まで (31日を除く)	朝市	市内5か所 (現在は4か所)	1・5の日 羽田八幡前 3・8の日 前畑町、4・9の日 西光寺前 6・10の日 富本町・柱一番町		新鮮な農産物等が格安で販売されている。

※ 日程、内容については予定です。(新型コロナウイルス感染症の予防対策により、開催中止・延期となったイベントを含む)

◎豊橋市観光プロモーション課 ●豊橋観光コンベンション協会

8. 産業振興関係予算(令和4年度当初予算)

(単位:千円)

款項目	予算額	内 容	
農 林 水 産 業 費	2,018,729		
1. 農林水産業費	1,063,076		
(1) 農業委員会費	38,003	①農業委員会事務費 ②共通事務費	29,724 8,279
(2) 農 林 水 産 業 総 務 費	300,628	①職員人件費 ②共通事務費	285,739 14,889
(3) 農 業 経 営 力 強 化 費	63,094	①農業経営力強化事業費 ②農地集積推進事業費 ③農業生産流通事業費 ④園芸産地事業継続強化対策事業費 ⑤農業環境対策事業費 ⑥家畜防疫促進事業費 ⑦漁業環境整備事業費	22,382 11,025 18,063 394 4,930 3,769 2,531
(4) 農 業 者 確 保 育 成 費	50,083	①農業人材確保育成事業費 ②次世代農業推進事業費	44,213 5,870
(5) 産 地 競 争 力 強 化 費	515,268	①農産物ブランド化推進事業費 ②豊橋田原広域農業推進事業費 ③海外販路開拓推進事業費 ④花プロモーション事業費 ⑤農業経営高度化事業費 ⑥畜産クラスター推進事業費	11,641 3,015 4,888 5,793 489,324 607
(6) 地 産 地 消 推 進 費	25,865	①道の駅食農拠点推進事業費 ②地産地消活動推進事業費 ③都市農村交流促進事業費	12,592 5,621 7,652
(7) 森 林 ・ 海 岸 保 全 費	70,135	①森林環境整備推進事業費 ②森林管理事業費 ③森林保育除間伐推進事業補助金 ④森林環境譲与税基金積立金 ⑤市民ふれあいの森管理事業費 ⑥漁港海岸整備事業費	14,142 1,795 180 27,323 1,062 25,633

(単位:千円)

款 項 目	予 算 額	内 容	
2. 農地整備費	955,653		
(1) 農地整備 総務費	152,731	①職員人件費 ②共通事務費	143,654 9,077
(2) 農業生産 基盤整備費	802,922	①農業振興地域整備計画推進事業費 ②耕作放棄地対策事業費 ③豊川用水事業費 ④かんがい排水整備事業費 ⑤ため池等整備事業費 ⑥ほ場整備事業費 ⑦農道整備事業費 ⑧農村保全活動推進事業費 ⑨農業用排水機場整備事業費 ⑩共通事務費	827 2,518 168,137 79,204 93,230 106,750 6,006 201,805 140,913 3,532

(単位:千円)

款 項 目	予 算 額	内 容	
商 工 費	3,165,655		
1. 商工費	3,165,655		
(1) 商工総務費	359,538	①職員人件費 ②未来産業支援基金積立金 ③共通事務費	346,890 2,419 10,229
(2) 経営力強化 支援費	1,997,425	①中小企業振興事業費 ②制度融資事業費 ③人材育成事業費 ④共通事務費	335,445 1,621,581 36,118 4,281
(3) 新事業創出費	235,351	①新事業創出事業費	235,351
(4) 企業誘致費	276,140	①企業誘致推進事業費	276,140
(5) まちなか にぎわい 創出費	50,101	①まちなかにぎわい創出事業費 ②TMO支援事業費	16,071 34,030
(6) 観光振興費	76,259	①観光施設管理事業費 ②まつり・イベント支援事業費	18,659 57,600
(7) 観光情報 発信費	170,841	①観光プロモーション推進事業費 ②観光宣伝事業費 ③映像作品活用誘客推進事業費 ④豊橋観光コンベンション協会補助金 ⑤新型コロナウイルス感染症対策観光支援事業費	70,358 26,108 40,975 25,900 7,500

(単位:千円)

款 項 目	予 算 額	内 容	
労 働 費	338,075		
1. 労 働 費	338,075		
(1) 労 働 総 務 費	27,667	①職員人件費 ②共通事務費	24,112 3,555
(2) 就 業 促 進 費	150,152	①職業訓練センター事業費 ②就業促進事業費 ③とよはし産業人材育成センター管理運営事業費	5,604 36,649 107,899
(3) 労 働 者 福 祉 費	160,256	①勤労者会館管理運営事業費 ②労働者福祉対策事業費 ③労働者融資対策事業費	216 8,540 151,500

(単位:千円)

款 項 目	予 算 額	内 容	
土 木 費	13,763,284	※産業部以外の予算を含む。	
2. 河 川 費	998,905		
(3) 浸 水 ・ 土 砂 災 害 対 策 費	458,673	①河川施設等維持管理事業費 ②河川水路等改良事業費 ③大雨浸水対策事業費 ④土砂災害対策事業費	283,051 97,072 73,800 4,750
4. 都 市 開 発 費	105,256		
(1) 港 湾 振 興 対 策 費	80,724	①職員人件費 ②港湾関連対策事業費	53,141 27,583
(2) み な と に ぎ わ い 創 出 費	24,532	①みなとにぎわい創出事業費 ②ポートインフォメーションセンター管理運営費 ③港イベント事業費	379 18,753 5,400
5. 都 市 計 画 費	4,122,660		
(5) ま ち な か 整 備 費	1,269,492	①再開発推進事業費 ②市街地再開発等事業費 ③中心市街地環境整備事業費 ④中心市街地活性化推進事務費 ⑤まちなか広場管理事業費 ⑥共通事務費	670 1,241,900 170 1,646 13,303 11,803

平和・交流・共生の都市宣言

私たちのまち豊橋市は、市民自治の精神に立ち、人や地域、世界の国々とのつながりを大切に、“すべての人とともに生きる”、気概と誇りをもったまちづくりを進めています。

市制100周年を機に、私たちは、先人の英知と情熱の歴史を受け継ぎ、核の脅威のない真の恒久平和と世界の持続的な発展に貢献するため、広い分野にわたる交流と国際協力の取組みに努めます。

また、多様な文化や生活・習慣への理解を深め、自らの役割と責任を自覚するなかで、互いに信頼し尊重しあう心を持ち、人が輝き安心して生活できる地域づくりに取り組みます。

心豊かで笑顔あふれる豊橋を次の世代に引き継ぐため、私たち豊橋市民は、一人ひとりが、未来への夢と高い志を持ち、“世界に開かれ、世界に友人をもつ豊橋”、“平和を希求する豊橋”をめざすことを決意し、ここに「平和・交流・共生の都市」を宣言します。

平成18年12月18日

愛知県豊橋市

豊橋市民愛市憲章

わたくしたち豊橋市民は

1. 心をあわせ美しい町をつくりましょう
1. よく働き豊かな町をつくりましょう
1. 愛情をもちあたたかい町をつくりましょう
1. きまりを守り明るい町をつくりましょう
1. 教養をたかめ文化の町をつくりましょう

豊橋の産業

2022年版

令和4年9月

発行 豊橋市

編集 豊橋市産業部産業政策課

〒440-8501 豊橋市今橋町1番地

TEL:0532-51-2436 FAX:0532-55-9090

E-mail:sangyoseisaku@city.toyohashi.lg.jp

ホームページ <http://www.city.toyohashi.lg.jp>